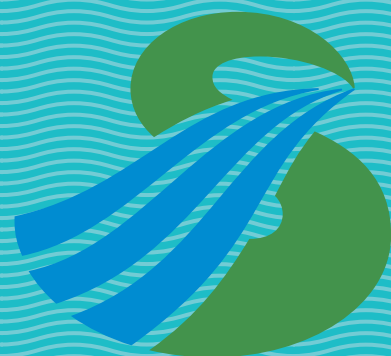




第2次
薩摩川内市総合計画
後期基本計画
～第2期薩摩川内市まち・ひと・しごと創生総合戦略～
子ども版

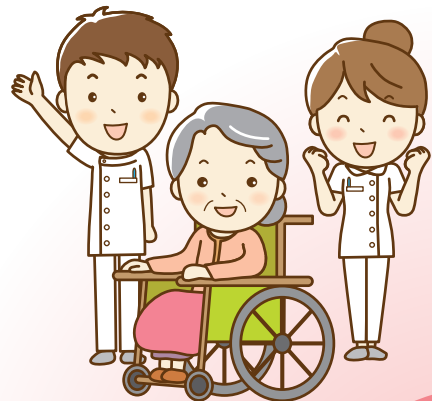
令和2年3月発行
編集・発行 薩摩川内市 企画政策部 企画政策課
〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町3番22号
TEL 0996-23-5111
FAX 0996-20-5570
<http://www.city.satsumasendai.lg.jp>
E-mail seisaku@city.satsumasendai.lg.jp



そうごうけいかく 総合計画ってなに？

薩摩川内市に住んでいる人みんなが、安心して住み続けたいと思うまちにしてい
ために、市内で生活している人たちみんなで意見を出し合い、市役所と一緒に、将来め
ざすまちのすがたを実現するための取り組みをまとめたものを総合計画と呼んでいます。
この総合計画では、令和2（2020）年度から令和6（2024）年度までの5年間に、
取り組んでいくことをまとめています。

01 健康・福祉



02 生活環境



03 産業振興



04 社会基盤



05 教育文化



06 地域経営



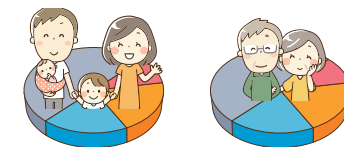
そうごうけいかく 総合計画

めざすまちのすがたを
実現するための
取り組みをまとめた計画で
6つの分野に整理
しています。

これからめざす薩摩川内市のすがた

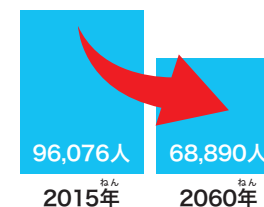
薩摩川内市のいま

薩摩川内市では、2015年に96,076人が生活していますが、日本
全国で人口減少が進んでいて、薩摩川内市も例外ではありません。



薩摩川内市の将来展望

住んでいる人が減少してしまうと…どうなるの？



人口減少は避けられないものですが、まちの元気がなくならないために、2060年に約69,000人程
度が、薩摩川内市で生活していることをめざして、まちづくりに取り組んでいます。

将来都市像

人と地域が躍動し 安心と活力のあるまち 薩摩川内

将来の姿



まちづくりの6つの取り組み

01

健康やかに生き生きと暮らせるまちづくり

[健康・福祉]

健康づくり

健康についてみんなが考え、病気になったときでも、安心して病院に通えるまちづくりに取り組んでいます。

高齢者福祉

高齢者も安心して生活できるまちづくりに取り組んでいます。

障害者福祉・社会福祉

障害をもった方たちも安心して生活できるまちづくりに取り組んでいます。

子育て

子どもを育てやすいまちづくりに取り組んでいます。



目指す目標の例

この地域で子育てをしたいと思う親の割合

現状値 (H30)
95.5%

目標値 (R6)
97%

02

快適で魅力的な住み続けたいまちづくり

[生活環境]

防災・消防

みんなが安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます。

上下水道

安心な水道水を提供し、汚れた水をしっかりと処理し、安全な水を守り続けるまちづくりに取り組んでいます。

公園・景観

きれいな景色があり、市民がいつでも気軽に利用できる公園などがあるまちづくりに取り組んでいます。

環境保全

ごみを少なくして、自然を守り続けるまちづくりに取り組んでいます。



目指す目標の例

リサイクル率

現状値 (H29)
10.3%

目標値 (R6)
15.1%

03

地域の豊かな個性で活力を生み出すまちづくり

[産業振興]

農林漁業と六次産業化

農業・林業・漁業などに取り組んでいる人たちの応援し、魅力的な商品を作ることができるまちづくりに取り組んでいます。

観光

市民のおもてなしの心を育て、観光客の増加に取り組むことで、にぎわいのあるまちづくりに取り組んでいます。

商工業

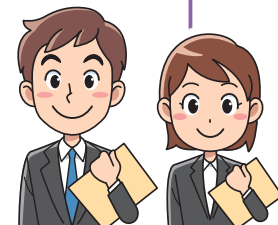
地元の企業を応援したり、新しい企業に求めてもらうことで、みんなに、はたらく場のあるまちづくりに取り組んでいます。

目指す目標の例

市内学校新卒者の市内企業就職率

現状値 (H30)
17.9%

目標値 (R6)
25%



04

安全性と利便性の質を高めるまちづくり

[社会基盤]

災害への備え

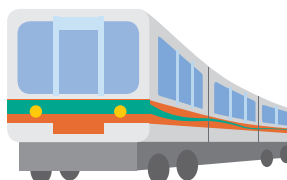
災害に備えて、施設や道路などを強くし、安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます。

公共交通

バスや電車などが利用しやすいまちづくりに取り組んでいます。

通信基盤

ICT、IoTなどのインターネットサービスを、みんなが利用できるまちづくりに取り組んでいます。



まちなかの整備

みんなが、住みやすさを感じることができ、まちづくりに取り組んでいます。

道路の整備

道路を作ったり、修理することでみんなが安心して移動できるまちづくりに取り組んでいます。

港の充実

川内港を中心に、人や物の交流が増え、にぎわいが生まれるまちづくりに取り組んでいます。

目指す目標の例

南九州西回り自動車道の供用率 (八代～鹿児島)

現状値 (H30)
72.7%

目標値 (R6)
75.6%

まちづくりの6つの取り組み

05

次世代を担う人と文化を育むまちづくり

[教育文化]

がっこうきょういく

学校教育

子どもたちの「未来をたくましく生きる力」が育つまちづくりに取り組んでいます。

しょうがいがくしゅう

生涯学習・多文化共生

いつでも・どこでも・いくつになっても、学ぶことができ、外国の方とも仲良くできるまちづくりに取り組んでいます。

スポーツ

いつでもスポーツが楽しめるまちづくりに取り組んでいます。



せいしょうねんいくせい

青少年育成

家庭・学校・地域が協力して、子どもたちを育てるまちづくりに取り組んでいます。

地域文化

地域の文化や芸術に、いつでもふれ合えるまちづくりに取り組んでいます。

目指す目標の例

しょう ちゅうがっこうにゅうがくまえ ふあんかん
小6の中学校入学前の不安感

げんじょうち
現状値 (H30)
58.3%

もくひょうち
目標値 (R6)
40%

06

市民みんなで考え、行動するまちづくり

[地域経営]

コミュニティ

地域の人たちが元気で、魅力的な地域づくりができるまちづくりに取り組んでいます。

市役所づくり

身近で利用しやすい市役所づくりに取り組んでいます。

ざいせいうんえい

財政運営

みんなの税金が大切に使われるように取り組んでいます。



じんけん だんじょきょうどうさんかく

人権・男女共同参画

一人ひとりが大切にされ、お互いを認め合えるまちづくりに取り組んでいます。

薩摩川内市の運営

みんなと一緒に、まちづくりが行えるように取り組んでいます。

目指す目標の例

市ホームページアクセス件数 (年間)

げんじょうち
現状値 (H30)
2,750,000件

もくひょうち
目標値 (R6)
2,800,000件

そうごうせんりやく

総合戦略ってなに？

日本の人口は減り続けていて、薩摩川内市でも同じように、人口が減ってきています。住んでいる人が減ってしまうと、働く人の数が減ったり、お店が少なくなったり、まちの元気がなくなることにつながります。

薩摩川内市では、総合計画の中でまとめられた取り組みのうち、人口が減っていく状況乗り越えるために、特に力を入れて取り組んでいくものを、次の4つの分野に整理した計画を作りました。この計画のことを『総合戦略』と呼んでいます。

働く

- 働く場所をつくる
- 川内港ににぎわいをつくる など

人を呼び込む

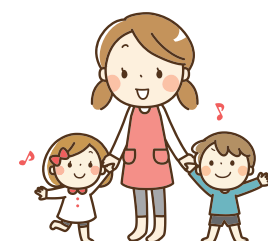
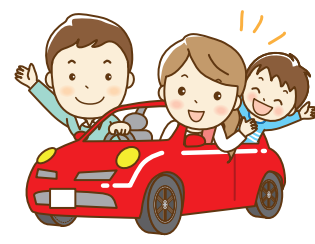
- 薩摩川内市で暮らしたいと思う人を増やす
- 観光客を増やす など

子育て

- 子どもを育てる親を応援する
- 教育を受けやすい環境をつくる など

まちづくり

- 暮らしやすいまちづくりを行う
- 安心して病院に通うことができる など



SDGs (持続可能な開発目標)

SDGs (エス ディー ジーズ。サステイナブル デベロップメント ゴールズ Sustainable Development Goals)

とは、2015年9月の国連サミットで話し合いが行われ2030年までの「持続可能な開発目標」のことで、全部で17の目標が設定されました。

地球温暖化や熱帯雨林の減少、砂漠化、酸性雨、水や大気の汚れなど、地球は今、多くの環境問題をかかえています。

豊かな生活と環境とのバランスを考えながら、「人間がずっと地球に住み続けられるように開発・発展するにはどうしたら良いだろう？」と、世界のみんなで考えた目標です。

世界と薩摩川内市は、スケールの大きさに違いはありますが、SDGsも総合計画も、これからの時代を生きるみんなのことを考え、今できることから取り組んでいこうとするものです。そのため、総合計画に取り組んでいくことは、SDGsの達成に取り組むことにつながります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

